

参加費無料

放送大学 & 徳島県立図書館共催

まなびの森 講演会

MANABI no MORI

日程 2026(令和8)年度 10月から3月までの毎月1回 土曜日
場所 徳島県立図書館 3階集会室1
(徳島県文化の森総合公園内)

定員 各60名 ▶ 開催1ヶ月前から参加申し込みを受け付けます。
講演 定員に達し次第締め切ります。
午後1時～午後3時

(講演後、図書館からの関連図書の紹介、放送大学徳島学習センターからお知らせ) 「まなびーあ徳島」の主催講座です



2026(令和8)年度 後期講演内容

2026(令和8)

10/17 (土)

三好一族の興亡

徳島県立総合大学校 とくしま学博士

佐藤 昭

11/21 (土)

第二次世界大戦中における原爆製造と日本の科学者

～仁科芳雄・荒勝文策・湯川秀樹～

徳島大学 名誉教授(元放送大学徳島学習センター 所長)

中條 信義

12/19 (土)

AIを暮らしの味方に

—生成AIで変わる時間の使い方—

四国大学 教授・徳島大学 名誉教授

石田 基広

2027(令和9)

1/16 (土)

1960年代の音楽と社会的影響力

徳島大学総合科学部 元教授

田久保 浩

2/20 (土)

〈分身〉とともに生きる —森鷗外「不思議な鏡」から—

鳴門教育大学 准教授

構 大樹

3/20 (土)

歯周病を知る —予防と全身の病気との関係—

徳島大学歯学部 歯周歯内治療学分野 教授

湯本 浩通

参加申し込み先

講演会開催日の前日までに放送大学徳島学習センターホームページ又は右記の二次元コードからお申し込みください。
ホームページ ▶ <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tokushima/>



放送大学 徳島学習センター

—放送大学は、あなたに一番近い通信制大学です—

〒770-0855 徳島市新蔵町2丁目24番地(徳島大学日亜会館3階)
☆月曜日・火曜日・祝日はお休みです。TEL088-602-0151

2026(令和8)

10/17 (土)

徳島県立総合大学校 とくしま学博士
佐藤 昭

三好一族の興亡

講演内容：

三好一族は、室町時代に阿波国で発祥した氏族です。戦国時代末期には京・畿内を含む九カ国を征する戦国大名となり天下人となった一族です。この三好一族が阿波国から発祥し中央に進出して天下人となり、やがて没落し滅びていく経緯について述べます。また、三好氏の本拠地であった阿波国では、阿波三好氏の居城であった「勝瑞城館跡」が発見され国指定史跡となりました。この勝瑞城に関係する阿波三好氏についても述べます。

11/21 (土)

徳島大学 名誉教授
(元放送大学徳島学習センター 所長)
中條 信義

第二次世界大戦中における 原爆製造と日本の科学者

～仁科芳雄・荒勝文策・湯川秀樹～

講演内容：

第二次世界大戦前から日本の核物理学者たちの研究レベルは、世界のトップレベルと肩を並べていた。このような時代に自ら軍部に原爆製造を願い出た科学者(仁科芳雄)、逆に軍部から製造を依頼された科学者(荒勝文策)、純粋に研究者としての立場を貫き通した科学者(湯川秀樹)がいた。戦後、これら三人の科学者は、全く別々の道を歩むことになった。このような過去の科学者の社会的責任を、ただ知識として知るだけでなく、この過去の歴史から何を考え、何を学ぶべきかを共に考えてみたい。

12/19 (土)

四国大学 教授・徳島大学 名誉教授
石田 基広

AIを暮らしの味方に —生成 AI で変わる時間の使い方—

講演内容：

生成AIは、文章の作成や情報整理、献立・旅行の計画、学習、日々の疑問の解決など、暮らしのさまざまな場面で活用できます。本講座では、生成AIの基本的な仕組みをやさしく説明し、身近な活用例を実演します。さらに、誤った情報、個人情報の入力、AIへの頼りすぎといった注意点にも触れながら、AIに任せることと人が判断することを分け、時間を有効に使うための実践的な方法を紹介します。

2027(令和9)

1/16 (土)

徳島大学総合科学部 元教授
田久保 浩

1960年代の音楽と 社会的影響力

講演内容：

ある年代の人々にとっては、音楽が人生を変えるものだということが身近なものとして実感できるでしょう。1960年代、音楽によって自分のアイデンティティに目覚めた若者たちが公民権運動、フリースピーチ運動、ベトナム反戦運動、民主化運動、女性運動にかかわり、社会変革の力となりました。その後、音楽はメディアの力により身近なものになってゆくなかで、社会的な影響力を失ったかに見えるのはなぜでしょうか。1960年代音楽を作った黒人音楽、フォーク・リバイバル、プロテスト・フォーク、ボブ・ディラン、ビートルズ、サイケデリック・ロックといった音楽の流れをたどり、その社会的背景を探ってゆきます。

2/20 (土)

鳴門教育大学 准教授
構 大樹

〈分身〉とともに生きる —森鷗外「不思議な鏡」から—

講演内容：

私たちは現在、自分の〈分身〉のようなものを積極的(?)に作り出し、それらを操って日常を生きています。インターネットを用いた生活が一般化し、そのなかで複数のアカウント(ID)を使い分ける必要に迫られているという事態が、こうした状況をはっきりと出現させました。しかし、それにとってもなると、自分の〈分身〉が、逆に自分に葛藤をもたらすといったことも、しばしば起こっています。このような〈分身〉をめぐる状況と問題は、実のところ明治時代以降の社会のなかで、少しずつ形作られていったものとして考えることができます。森鷗外「不思議な鏡」は、そうした〈分身〉についてユーモラスに描いた、最初期の小説です。この小説を足がかりに、私たちが〈分身〉とともにどのように生きてきたのかを解説します。

3/20 (土)

徳島大学歯学部 歯周歯内治療学分野 教授
湯本 浩通

歯周病を知る

—予防と全身の病気との関係—

講演内容：

歯周病は、歯垢などを構成する細菌による感染症です。講演では、歯周病の原因、症状や治療法について解説します。また、近年、口と全身の健康状態や生活の質(QOL)との関連が多く取り上げられており、特に歯周病と誤嚥性肺炎、動脈硬化症や心臓血管疾患など、様々な全身の病気との関連性が広く認知されるようになりました。すなわち、全身の病気が口へ影響を及ぼすだけでなく、歯周病が様々な全身の病気の進行や重症化にも関与することが示されています。何故、口の中の病気が全身の病気と関係するのか？さらに、その予防や対策としての口腔ケアの重要性についてもお話したいと思います。